

久慈もぐらんぴあ駅伝競走大会 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

本ガイドラインは、大会への参加者や携わる関係者、市民の安全を確保するため、(公財)日本陸上競技連盟の競技会開催についてのガイダンスの基準等をもとに作成したものです。下記項目についてよくお読みいただき、内容を承諾のうえ大会にエントリーし、安心・安全な大会運営にご協力いただきますよう、お願いいたします。

【誓約事項】

本大会へお申し込みをいただいた場合には、以下の事項を了承し、遵守することを誓約いただいたものとします。

1. 本大会の感染症対策、並びに個人情報の取得・目的・提供の内容について了承します。
2. 以下に該当する場合は、参加を辞退します。
 - ・大会当日に発熱した場合や大会前1週間以内に体調管理チェックシートの項目に当てはまる症状がある場合。
 - ・大会開催前3週間以降に感染者と認められた場合。
 - ・大会開催前2週間以降に濃厚接触者と判断された場合。
 - ・大会開催前2週間以降に同居親族や身近な知人等に感染が疑われる方がいる場合。
 - ・大会前2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。
3. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症への感染が発覚した場合には、主催者へ報告し自治体や保健所の調査に協力します。
4. 大会終了後に感染症を発症した参加者が発見された場合には、その感染経路の特定に協力します。
5. 65歳以上の方、基礎疾患を有する方の場合、重症化するリスクが高い旨を認識したうえでご参加ください。

【大会1週間前】

- ・大会にご参加されるチームメンバー全員は、申込用紙付属の「体調管理チェックシート」に基づき、大会1週間前から体調確認・検温結果を記録してください。大会当日に体調管理チェックシートを提出していただきます。※大会ホームページで様式をダウンロードできます
- ・大会当日、チェックシートを提出していただけない場合や虚偽の記入をされた場合、参加を認められません。この場合の参加料返金はいりません。

【大会当日】

(1) 受付及び入場

- ・チーム代表者は、チームメンバー全員の体調管理チェックシートを取りまとめ、当日受付で必ず提出してください。
- ・当日の体温測定において発熱が確認された場合、感染症の感染の有無に関わらず会場への入場や大会への参加が認められない場合があります。この場合の参加料返金はいりません。

(2) 会場内

- 会場内では、マスクを着用し、感染防止対策にご協力ください。
- 密を避ける為、他の参加者との間隔を十分に空けて会話を控える等、感染防止にご協力ください。
- 設置してあるアルコール消毒液などをこまめに利用し、感染予防にご協力ください。
- タオル、飲み物等は自分の物のみ使用し、兼用は絶対にしないでください。
- ゴミやマスク、飲み残し等は各自で持ち帰り処分してください。

(3) 競技中

- スタート前やフィニッシュ後は、特に密の可能性が高いため、マスク等着用してください。競技中は各自の判断によりマスク等を着用してください。
- 中継所では、各チームレース状況に応じて次の区間の走者のみが待機する等して、ほかの参加者と最低1mの間隔を取るようにご協力ください。

(4) 競技終了後

- 競技終了後は、携帯するマスクを着用し、感染防止対策にご協力ください。
- 表彰式を行う場合は、代表者のみで行います。
- 会場内で滞留せず、速やかに退場するようご協力ください。

【大会終了後】

- 大会終了後2週間の体調管理、検温結果を記録してください。
- 大会終了後2週間以内に感染症を発症した場合は、主催者に対し濃厚接触者の有無等について報告をしてください。

【その他】

- 沿道上での応援者は大声を発声しないようにして拍手等で応援するようお願いいたします。また、密にならないように距離を取るようお願いいたします。
- 大会スタッフ及び関係者は、原則マスクを着用します。従事する係によってはフェイスシールドを着用する場合があります。
- 急な発熱や体調不良を感じたときは、速やかに会場内及びコース上のスタッフまでお申し出ください。
- 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の導入を推奨しています。ご自身のスマートフォンにインストールしてご利用ください。
- 主催者は参加者及びその関係者、運営関係者の感染に関するいかなる責任も負いませんので、各自十分な感染予防対策をしてご参加ください。

【新型コロナウイルス感染症に関わる大会中止規定】

- 令和4年10月9日以降、岩手県内に緊急事態宣言発令またはまん延防止等重点措置が発令されイベント開催の中止が要請されている場合。
- 岩手県または久慈市から開催の中止が要請された場合。
- 国内の感染状況や感染拡大リスクを踏まえ、安全な開催が困難であると実行委員会が判断した場合。